

現在の会員数 一般会員140名 団体会員8団体 協体会員4名 (平成29年7月現在)

年次定例総会の報告

平成29年7月22日に「水を語る会」年次定例総会が開催された。定例総会には89名の会員が参加し、平成28年度事業報告・収支決算、平成29年度事業計画・収支予算、役員改選、会則改定が上程され、原案のとおり承認された。

総会特別講演の報告

日時：平成29年7月22日(土) 14時～15時半

場所：日本水道会館7階会議室

講演：『水道法改正をふまえたこれからの水道の展望』

講師：元厚生労働省水道環境部長、前水団連専務理事

坂本 弘道 氏



講演では、坂本先生が昭和40年に厚生省水道課に奉職された頃からの水道行政の歩みと今回の水道法改正のポイントを、わかりやすく解説いただいた。過去の法改正や通達などの経緯に関して、坂本先生も含めた当時の関係者の活躍が昨日のこのように語られ、水道行政も多く関係者の努力の積み重ねの上に形作られたことが実感できる講演となった。

講演の冒頭に、坂本先生より、「(私が現職であった)国民皆水道が目標の時代とは異なり、今は人口減少で市町村統合などにより、水道は答えの難しい大変な時代になった。しかし、これからの仕事は面白い。(答えがないので)何をやってもいいのだから。」と、若い世代へのエールをいただいた。

また講演の最後では、今後の水道や水道行政について、

国はポイントだけは押さえること、都道府県は広域化推進協議会を作ること、小規模水道をしっかりと守ること、官民連携についてはしっかりと議論すること、災害対策や渇水対策をしっかりとすること(富士山の噴火も心配である)、テロ対策もしっかりとすること(韓国は浄水場を鉄砲で守っている)など、これから大切にすべきことをアドバイスいただいた。



定例幹事会の報告

日時：平成29年7月22日(土) 11時～12時半

場所：日本水道会館7階会議室

議題：総会関連、リレーエッセイ、次回集会準備他

リレーエッセイ「水声」のご紹介

水を語る会のホームページでは、水への想いを綴ったリレーエッセイ「水声」を連載しています。

編集後記

水を語る会は10年目を迎え、年4回の貴重な講演をとりまとめた講演集もすでに第4号となりました。講演集をめくるたび、水を語る会は、各界の著名な先輩方が講師として後輩に熱く語る情熱に支えられていることを強く感じております。ホームページの講演集も是非一度ご覧ください。(榎管総研 川久保知一)

◆新規入会をご希望の方は、事務局までご一報下さい。詳しくはホームページをご覧ください。

→ <http://mizuwokatarukai.org/>

以上